

発行責任者 柳 利夫

住所 東村山市萩山町5-6-26-301

Tel 0423-92-8808

編集者 川村 英明

成功裡に総会おわる 新役員の名氏を選出して



2月5日の日曜日、午後2時半から4時半までの2時間、東住宅の5棟集会所を会場に第6回定期総会が開催されました(実出席者・36名)。

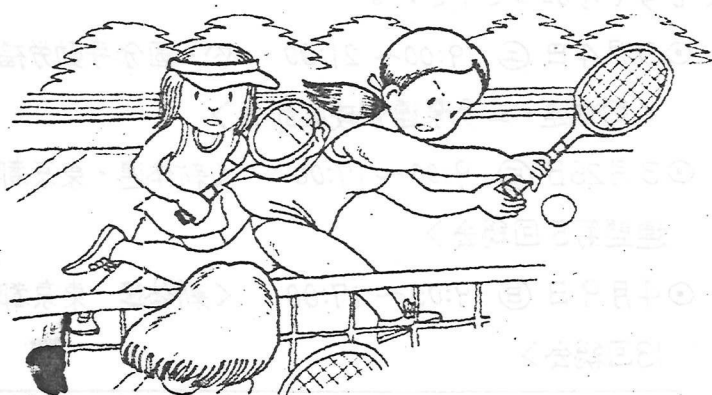
議事は、長井庸二さんを議長に選んだのち、あらかじめ配られてあった議案書に基づき、柳会長が前年度の全般的な活動経過報告を、専門部については技術部会の報告を武谷部長が、機関紙「ガット」の発行状況を中心とした広報活動について国川部長が報告、決算書については高瀬財政部長から詳細な報告があったのち、筑紫孝会計監査から「決算報告書は適正妥当なものである」との監査結果の報告がなされた。

これらの報告に従って質疑応答のあったのち、いずれも原案通り満場一致で可決されました。

引き続き、新年度の全般的な活動方針案につき柳会長が技術部については武谷部長が、広報部については国川部長代理からそれぞれ提案がなされ、質疑応答のあと提案通り全員で承認されました。また、予算案については高瀬財政部長から「年間150余万円の大金を投う協議会として、各項目は前年の実績をふまえ編成した」として、明細の説明と提案があり、質疑応答のあったあと、これも提案通り可決されました。

最後に、新役員の名氏にはいり、次の諸氏が就任することになりました。

会 長	柳 利夫	財政部長	高瀬 欣也
事務局長	笹野井孝之	技術部長	武谷 直也
		広報部長	川村 英明



3月11日から1箇月間 定期練習の場所を変更



来たる3月6日から、私たちが現在定期練習で使用中の市営コートが、再成工事のため約1箇月位の工期で掘り返し工事が始まります。

そのため、次のように私たちの定期練習場所と時間帯を若干変更します。3月5日の日曜日までは従来通りです。

月 日 曜	時間	コート
2・25 土	13~17時	東村山市営コート A・B・Cの3面。但し、日曜のコート使用は8~10時を思多・本町の両クラブ、10~12時を東住・青葉の両クラブ
26 日	8~12時	
3・4 土	13~17時	西武園テニスコート 2面
5 日	8~12時	
11 土	13~17時	同 上 2面
12 日	9~13時	同 上 2面
18 土	13~17時	テニスハウス新所沢 1面
19 日	9~13時	西武園テニスコート 2面
21 日	9~13時	同 上 2面
25 土	13~17時	テニスハウス新所沢 1面
26 日	9~13時	西武園テニスコート 2面
4・1 土	13~17時	同 上 2面
2 日	9~13時	同 上 2面

西武園テニスコート 電話 0429-24-2277
テニスハウス新所沢コート 電話 0429-24-2160

上記のテニスコートは、いずれも1面・1時間の使用料が3,000円、この1箇月のコート使用料総額は約20万円と、極めて多額な出費増となります。

練習参加はもちろん全員参加を原則としますが、使用効率を少しでも高めるため、事前に参加可能者を決めたいと思います。

参加可能者は、3月5日までに「氏名と参加可能日を記入のうえ」事務局・笹野井まで申し出て下さい。





七十歳の手習 **〈私とテニス〉**

連載 5

テニスの始めは英国貴族が趣味娯楽として始めたもので、最初の頃は技術も低く、鈍き易いので其の面白味を増す為め、カウントの教え方を、15・30・40、0はラブ(丸)と呼び世にも不思議な教え方で、然も今は世界的な公式スポーツとして、国際試合にも此の教え方がまかり通って居る。日本で生まれ日本にしか無い軟式テニスに迄此のカウントが使われて居るのは珍しいスポーツである。大英帝国を誇っただけに今に至るも其の名残りであろうと聞き及んで居ます。

今から45年余り前、私は軟式テニスをやりました。と云っても空地を利用して白墨でラインを引き、麻紐一本がネット代り、カウントは負けた方がワン、ツウ、スリーと教え、球が紐の上を通った下を通ったでしばしばトラブルもありました。其の空地も家が建てられた為の私のテニスが終ったのも大昔の事でした。好きなテニスなので其の後も巷でコートを見掛けると、立止まって暫く眺めた事も何度かありました。

今回、此の市民クラブ協議会に入会させて頂き、手を取って教えて頂いたのですが、大昔の軟式の癖が出て人知れず苦勞が多く、今もまだ其の癖は抜けません。硬式テニスを始めて3年半、何時になったら充実したとまで行かなくとも、自分なりに納得したテニスらしい位になるだろう、気長に、と云っても先は無いか考えさせられます。テニスには克壁と云う言葉は無いにしても経験年数と年齢(教えの70歳)を合せた位の技量にならんかなあ? 万年初級者でBコートのぬしで終わり度くないと思いつつ黙々と続けては居ります。何事も完成してしまえば終りになる等と我と我身に云い聞かせ乍ら良いショットが打てた時の手に来る感觸、釣り人が竿に来る感じ、バッターがホームランの手こたえと同じ、これが忘れられず病み付きとなり、テニスのとりことなつた次第です。幻しの完成を夢見て只管市営コートに通います。

人それぞれに初期の目的は違ひ、体力増強に、技術向上に趣味娯楽に、又フロポーションを気にしてとか、趣きは異にし乍らも技術向上の目的は老人ととも変りない。私の目的は体力保持とでも云いましょうか、今になると手後れかな、先細りの体力の限界はとうの昔に過ぎて居るのかな等と思いつつも、おずおずと始めた訳です。幸に此のクラブでは、老人ととも人並の一員として取扱って頂く事に感激し乍ら、市民クラブの限りない繁栄とクラブ員の暖かい友情に囲まれ乍ら、体力の続く限り御世話になり度いと思ひます。(阿部川老人)



クラブ編成で若干変更

新入会員の所属クラブも決まる

去る2月1日付で新しく入会してきた28名の会員の方々を勘案して、先日の第6回定期総会終了直後開催の幹事会で、これまでのクラブを若干手直ししました。

内容は、前号掲載の四クラブのなかで、これまで青葉クラスに所属していた美住町居住の会員の方々を東住クラブへ編成がえすることになりました。このほか住所移転された何人かの会員の方には、現住主義の建て前からこれまでとは違ったクラブへ移っていただきました。また、新しく入会された方も所属クラブが決まりました。

詳細については、新しくできました“会員名簿”をご参照下さい。

新しくコートができます

久米川1丁目に4~5面



これまで私たちの定期練習は、恩多町の市営運動公園内コート5面のうち3面を使って毎週2回やってきましたが、皆さんが肌身で感じていた現状は「満杯状況」のいち語につきました。しかし、これがいくらか解決できる方向がやっとできました。

来たる4月上旬オープンを目途に、久米川1丁目に市営のテニスコートが4~5面新しくできることになりました。この久米川コート(仮称)の運営については、私たち利用者(クラブ)が、あくまでも自主管理方式にしていくことになるかと思ひます。これまでも増して皆さんのご協力を切にたのみます。

このことによる私たちの定期練習の場所(コート)の割り振りについては決定次第お知らせします。

*** 新体連の春の行幸 ***

つぎの要領で私たちか加盟している新日本体育連盟(略称・新体連)の春の行幸が決まりました。ご都合をつけて一人でも多く参加して下さい。

◎3月4日(土) 19:00~21:00 於・国分寺勤労福祉会館
〈新体連・三多摩連盟成徳部会〉

◎3月26日(日) 9:00~17:00 〈新体連・東京都テニス連盟第5回総会〉

◎4月9日(日) 9:00~17:00 〈新体連・東京都連盟第13回総会〉

編集後記：短時間に原稿をありがとうございました

クラスわけ一覽表 (案)

この一年間はクラス別の練習を行なうことになりました。それに伴い全員を次のクラスに分けます。この案は技術部の他に各単位クラブの会長を含めて決めましたが、もし異議のある方は2月15日(木)までに武谷まで申し出て下さい。(電訴でも結構です。夜7時以降にお願い致します。)

(1)初心：初めてテニスをする人。又それ相当の人 (2)初級A：初心者クラスを卒業した人。又はそれ相当の人(6ヶ月後やった人) この(1)、(2)のクラスは6ヶ月又は1年のスクール形式を採用します。(3)初級B：初級Aを卒業した人又はそれ相当の人(1年から1年半程の経験のある人) ここでは、ベースラインからの基礎練習を基調にします。ストローク・ラケットワーク、タイミングがより安定するよう練習します。そのために個々のストロークを単独で練習します。ただしボールは、前後・左右に送られます。(4)中級A：ドロップショットやロブ、アプローチショットも課題に入れます。基礎練習の他にバランスをくづしての打撃の練習や連続プレーなども課題に入れます(例えば ローボレー、ハイボレー、スマッシュを一連の動きの中での練習) (5)中級B：基礎練習の他により実践的な練習をします。また、スピード、スピンの修得もはかりたいと思います。

以上各クラスの特徴を記述しておきます。これらのクラスの中での練習は他のクラスの練習を一切行わないなどし硬直的に考えていません。唯、中級B・中級A・初級Bは、皆さん同様に練習しますので、レベルにあまり大きな凹凸のない方が、練習の成果があらると考えられます。

(注) 右の表の中で、休部者は省略されています。また、一月に入会された方々も、顔と氏名とがまだ一致しませんので省いてあります。2月17日までははっきりさせるつもりです。

(注) 右の表は旧単位クラブでわけてあります。

(注) 記入もれの方は申し出て下さい。

	東 住	恩 多	本 町	青 葉
(1) 初心	新井 ^東		窪田 ^本 鈴木 ^本 飯川 ^本 中村 ^本	有川 ^青 井沢 ^青 柿沼 ^青 早川 ^青 長谷川 ^青 田中 ^青
(2) 初級A	森 ^東 広川 ^東 川島 ^東 杉山 ^東 土方 ^東 崎元 ^東 早川 ^東	川下 ^恩 飯岡 ^恩 篠田 ^恩 当麻 ^恩 荒瀬 ^恩 小山 ^恩 岩田 ^恩 土屋 ^恩 田村 ^恩 降旗 ^恩 山本 ^恩 木村 ^恩 降旗 ^恩 篠田 ^恩	水沢 ^本 月森 ^本 山本 ^本 小林 ^本	杉山 ^青 篠岡 ^青 板橋 ^青 藤岡 ^青 儀岡 ^青 井谷 ^青 遠藤 ^青 小安 ^青 村松 ^青 米田 ^青 小安 ^青 福山 ^青 米田 ^青 松村 ^青
(3) 初級B	河野 ^東 竹内 ^東 野村 ^東 原 ^東 山崎 ^東	中根 ^恩 石原 ^恩 近 ^恩 志村 ^恩 藤崎 ^恩 宮崎 ^恩 斎田 ^恩 小田 ^恩 栗原 ^恩	荻藤 ^本 永沢 ^本 樋口 ^本 橋本 ^本 田中 ^本 工藤 ^本 筑紫 ^本 甲斐 ^本 光永 ^本 月森 ^本 曾根 ^本 井上 ^本	有川 ^青 桜井 ^青 小村 ^青 井上 ^青 小村 ^青 神保 ^青 徳永 ^青 大河内 ^青 米倉 ^青 加藤 ^青
(4) 中級A	早川 ^東 広川 ^東 河野 ^東 山崎 ^東 柳 ^東 川島 ^東 杉山 ^東	浦川 ^恩 上釜 ^恩 藤井 ^恩 佐藤 ^恩 栗原 ^恩 横山 ^恩 江下 ^恩 瀬島 ^恩	小林 ^本 栗原 ^本 翠川 ^本 小村 ^本 中村 ^本 中村 ^本 上藤 ^本 阿部 ^本 水沢 ^本 須藤 ^本	柳山 ^青 岩立 ^青 桜井 ^青 桂 ^青 下谷 ^青
(5) 中級B	則本 ^東 新井 ^東 山口 ^東 菅野 ^東 山口 ^東 長井 ^東 広川 ^東 鈴木 ^東	中根 ^恩 山本 ^恩 増沢 ^恩 木村 ^恩 西原 ^恩 宮崎 ^恩 武谷 ^恩 松井 ^恩 武谷 ^恩 藤野 ^恩 荒瀬 ^恩	本保 ^本 国川 ^本 鎌山 ^本	高瀬 ^青 川村 ^青 藤岡 ^青 井滝 ^青 米田 ^青 米田 ^青 長谷川 ^青

54年「市民」刀剣別簿

初心者

氏名	フリガナ
1 森 真人	東住ク
2 甲村 光彦	東住ク
3 鈴木 千賀子	東住ク
4 山下 鈴子	東住ク
5 山本 崇	東住ク
6 竹川 秀子	恩多ク
7 滝村 健一	恩多ク
8 松井 光子	恩多ク
9 松本 秀介	恩多ク
10 神立 恵子	恩多ク
11 藤内 孝子	恩多ク
12 三原 利寿	本町ク
13 菅谷 貞美子	本町ク
14 米原 澄子	本町ク
15 河合 智恵子	本町ク
16 越山 真子	本町ク
17	
18 坂本 未登	本町ク
19 坂本 ナツ子	本町ク
20 伊野 光子	本町ク
21 嶋崎 依枝	本町ク
22 有川 妙子	本町ク
23 高橋 栄子	青葉ク
24 高橋 永臣	青葉ク
25 吉村 正夫	青葉ク
26 横山 研児	青葉ク
27 田中 英	青葉ク
28 田中 均	青葉ク
29 香藤 晋哉	青葉ク
30 香藤 五ツ子	青葉ク
31 熊倉 由紀子	青葉ク
32 十島 七子	青葉ク
33 山岡 理子	青葉ク
34 柿沼 利治	青葉ク
35 長谷川 剛	青葉ク
36 田中 昭	青葉ク
37 井沢 修	青葉ク
38 早川 悟	青葉ク
39 竹内 裕代	美住ク
40 村山 涼子	美住ク
41 新井 好喜	美住ク
42 友部 真一	美住ク
43 下谷 奈津恵	美住ク
44 中村 久穂	美住ク
45 竹中 市郎	美住ク
46 飯川 貞一	美住ク
47 竹内 七子	美住ク
48	
49	
50	
51	

初級者A

氏名	フリガナ
1 加田 嘉記	東住ク
2 森 七子	東住ク
3 山崎 香苗	東住ク
4 川崎 真美子	東住ク
5 杉山 晋司	東住ク
6 早川 明子	恩多ク
7 山本 芽子	恩多ク
8 小林 朝子	恩多ク
9 福山 久美子	恩多ク
10 藤原 光子	恩多ク
11 藤原 依知子	恩多ク
12 飯田 澄子	恩多ク
13 川下 カツ	恩多ク
14 斎藤 恵子	恩多ク
15 土屋 奈津子	恩多ク
16 小山 七子	恩多ク
17 米原 隆	恩多ク
18 米原 勉	恩多ク
19 坂本 美智子	恩多ク
20 武田 美美子	恩多ク
21 当麻 祐子	恩多ク
22 木村 正夫	恩多ク
23 木沢 静夫	恩多ク
24 木村 恵子	恩多ク
25 三女 志子	恩多ク
26 山本 健	恩多ク
27 山本 林子	恩多ク
28 藤田 恒	恩多ク
29 藤田 知彦	恩多ク
30 田畑 ヤ子	恩多ク
31 高橋 恵子	恩多ク
32 藤田 靖子	恩多ク
33 米倉 重	恩多ク
34 小安 秀雄	恩多ク
35 小安 智子	恩多ク
36 杉山 佳代子	恩多ク
37 松村 庄一	恩多ク
38 松村 マコ	恩多ク
39 藤岡 進	恩多ク
40 藤岡 加代子	恩多ク
41 藤岡 徳子	恩多ク
42 木田 隆	恩多ク
43 藤原 美香	恩多ク
44 広川 智恵子	恩多ク
45 土方 美子	恩多ク
46 八木 洋子	恩多ク
47 井川 秀子	恩多ク
48 五十嵐 智恵子	恩多ク
49 月森 恵子	恩多ク
50 森 知恵子	恩多ク
51	

初級者B

氏名	フリガナ
1 原 明久	東住ク
2 原 夏子	東住ク
3 江藤 昭彦	恩多ク
4 山崎 豊子	恩多ク
5 野村 真子	恩多ク
6 中根 知子	恩多ク
7 中根 千枝子	恩多ク
8 藤崎 瑞恵子	恩多ク
9 森田 易恵子	恩多ク
10 山口 依子	恩多ク
11 高橋 綾子	恩多ク
12 上巻 宏一	恩多ク
13 広野 久	恩多ク
14 沢田 総	恩多ク
15 栗原 祐	恩多ク
16 志村 美佐枝	恩多ク
17 田中 光枝	恩多ク
18 菅根 淑	恩多ク
19 藤井 善一	恩多ク
20 光永 高	恩多ク
21 光永 由子	恩多ク
22 井上 文子	恩多ク
23 中野 幸子	恩多ク
24 石原 好子	恩多ク
25 有川 学子	恩多ク
26 小林 展香	恩多ク
27 小林 知美	恩多ク
28 徳永 昌子	恩多ク
29 大塚 杏子	恩多ク
30 米山 真	恩多ク
31 大河内 洋男	恩多ク
32 中野 一博	恩多ク
33 河野 宏子	恩多ク
34 竹内 五子	恩多ク
35 細倉 重一	恩多ク
36 井上 修三	恩多ク
37 松井 明子	恩多ク
38 月森 直夫	恩多ク
39 中野 力男	恩多ク
40 荒波 佳子	恩多ク
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	

中級者A

氏名	フリガナ
1 中村 克三	東住ク
2 中村 利夫	東住ク
3 中村 カ子	東住ク
4 山崎 尚	恩多ク
5 川崎 鏡奈	恩多ク
6 杉山 邦夫	恩多ク
7 早川 洋一	恩多ク
8 藤原 孝	恩多ク
9 藤原 明夫	恩多ク
10 小林 純子	恩多ク
11 広川 佳世子	恩多ク
12 福山 尊	恩多ク
13 澤川 親俊	恩多ク
14 福島 方子	恩多ク
15 上巻 幸子	恩多ク
16 藤山 久美子	恩多ク
17 佐藤 正和	恩多ク
18 藤井 真人	恩多ク
19 佐藤 多恵子	恩多ク
20 米沢 行夫	恩多ク
21 原 千枝子	恩多ク
22 江下 洋	恩多ク
23 阿部 貞夫	恩多ク
24 光永 真	恩多ク
25 豊川 明	恩多ク
26 橋本 洋	恩多ク
27 酒見 佳子	恩多ク
28 岩立 利己	恩多ク
29 藤 泰子	恩多ク
30 森 寛子	恩多ク
31 近藤 彰	恩多ク
32 河野 好明	恩多ク
33 八木 隆夫	恩多ク
34 松井 寛行	恩多ク
35 下谷 次代	恩多ク
36 小林 師男	恩多ク
37 中村 千枝子	恩多ク
38 藤原 三子	恩多ク
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	

中級者B

氏名	フリガナ
1 岡本 忠衛	東住ク
2 新井 基之	東住ク
3 山下 至明	東住ク
4 山口 直郎	恩多ク
5 山口 信子	恩多ク
6 菅野 孝之	恩多ク
7 長井 康二	恩多ク
8 広川 一夫	恩多ク
9 鈴木 晴男	恩多ク
10 川村 英明	恩多ク
11 中根 一夫	恩多ク
12 澤田 一浩	恩多ク
13 武本 直也	恩多ク
14 武本 千枝子	恩多ク
15 斎藤 正秀	恩多ク
16 山本 喜	恩多ク
17 宮崎 隆雄	恩多ク
18 藤野 梢	恩多ク
19 松井 昌二	恩多ク
20 西原 正道	恩多ク
21 岡川 哲男	恩多ク
22 木村 美代子	恩多ク
23 横山 三子	恩多ク
24 高橋 依枝	恩多ク
25 藤岡 信昭	恩多ク
26 藤岡 三子	恩多ク
27 米田 利	恩多ク
28 井川 直明	恩多ク
29 井川 裕歌	恩多ク
30 松井 俊昭	恩多ク
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	

注 1) 以上の名簿には仮名遣は含まれておりません。